

マスク生活もはや三年。生活の糧を失った人、医療・介護の現場で疲弊する人、病氣と闘うわが子に会えない母親、臨終を迎えるまでホームから出られない高齢者……。「ウィズコロナ」下での苦悶の浸潤は続きます。ロシアによるウクライナ侵攻からはや一年近く。ミサイルやドローンだけでなく、穀物、エネルギー、鉱物資源も武器であることを実感しています。だからこそ何より大切なのは戦争に至らせない努力であることも。世界は困難な課題に満ちています。しかし悲嘆や苦悩の中でこそ、それを打ち破らんとする力が生まれるでしょう。

森本朱音氏、平祥一氏はともに二〇二二年度卒業生で、両氏の本誌掲載論文は史学科優秀卒業論文に選ばれたものです。新しいエネルギーの誕生と躍動を確信しつつ、歴史研究と教育に向き合う意を新たにしています。

(角谷)

奈良史学 第四十号

二〇二三年二月一日発行

発行者 奈良大学史学会

会長 河内 将 芳

奈良市山陵町一五〇〇奈良大学文学部内

〒六三二―八五〇二

TEL 〇七四二―四四―一二五―(代)

振替 〇〇九九〇―二―三二五九九九

印刷所 共同精版印刷株式会社

奈良市三条大路二丁目二―六

〒六三〇―一八〇―三三

奈良大学史学会よりのおしらせ

現在、『奈良史学』のバックナンバーを奈良大学図書館のレポジトリで公開（論文等の全文をデータベース化してインターネットで公開すること）するための作業が進められています。

既刊号ご執筆の方には、公開にあたってのご了承をいただくため、図書館から個別にご連絡を差し上げておりますが、未着の方もいらっしゃるかと思じます。もし、未着の場合は、奈良大学図書館へご連絡いただきますようお願いいたします。とくに、公開に支障のあるという方は、その旨をご報告ください。

また、デジタル化による公開はこれからも継続しておこなわれますので、今後本誌にご寄稿されます方は、レポジトリでの公開につきまして、あらかじめご了承ください。